

有機農業技術のつぼ

【NO. 7】

作物名	かぼちゃ
対応技術の項目	除草技術
	物理的防除法
	マルチによる雑草抑制・マルチ除去の効率化

《情報収集先の経営概要等》

大空町 (株)大地のMEGUM 経験年数25年 (うち有機年数13年)
 経営耕地面積 8.30ha(うち有機面積 7.80ha)
 かぼちゃ 8.30ha(うち有機面積 7.80ha)
 労働力 構成員8名
 有機JAS認定の取得状況 (H13年取得)

問題点

除草作業に多くの労働力を費やしていた

- 以前は生分解性マルチを使用していたが、生育が進むにつれ、株元付近の除草作業 (手取り除草) に労働時間が費やされる

対応

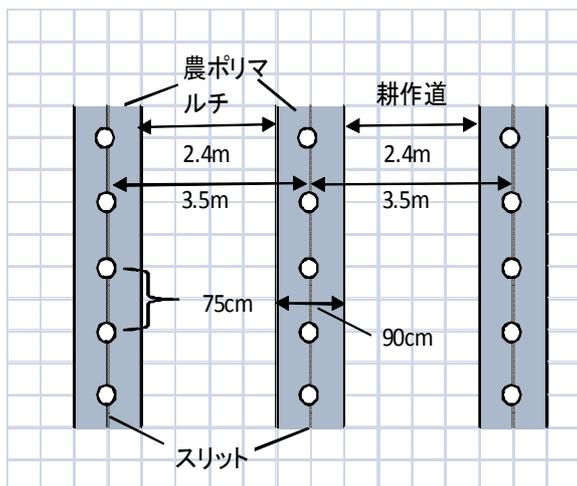
剛性の低い品質の農ポリマルチを導入

つぼ

- 容易に畦と平行に裂けやすいマルチを導入することにより、除去が容易にできる
- マルチの規格：幅90cm、厚さ0.01mm
- ベット幅：0.9m、通路幅：2.4m、株間：0.75m
- 子づるが10～15cm程度に伸長した時期にマルチを除去するその後、ローターを使用して株元付近まで除草を行う

※ 対応技術活用上の注意点

- ・ 子づるの長さが10～15cmとなった時期に、マルチを除去する (時期を逸しない)



栽植様式図



(資材名：農ポリマルチ)



成 果

除草の省力化・効率化が図られた

□ 作業効率 → 導入前 1人当たり 30～40a/日 (手取り除草)
 → 導入後 1人当たり 200a/日 (機械除草)

【参考】



マルチングの様子



マルチを引きはがす